平成 26 年 9 月 23 日 対日投資セミナー 安倍総理挨拶

皆さんおはようございます。総理大臣の安倍晋三です。

本日、日本から自治体の首長4人が米国の皆さんに地元への投資を呼びかけると伺いまして、応援演説にやって来たところであります。

アベノミクスは日本を生まれ変わらせる挑戦であります。日本を覆っていた暗く重い空気は変わりました。経済の好循環が動き始め、海外投資家からも忘れられていた日本に再び注目していただけるようになりました。

デフレ脱却はまだ道半ばであります。私は今月初めに内閣改造を行いました。アベノミクスはいよいよ第二章に入ります。その中心は豊かで元気な地方の創生です。日本の地方は大きなポテンシャルを秘めています。私たちはこうしたポテンシャルを発揮させるため、様々な規制改革に着手しました。

電力市場では、戦後60年続いた地域独占が打ち破られ、小売り分野が全国で自由化されます。今後、内外からの投資で様々な技術やビジネスモデルが展開されることを期待しています。

農産物の輸出額は前年比22%増加をし、過去最高を記録しました。そしていよいよ6 0年ぶりに農業関連組織の一体的改革に着手し、新規参入を促進します。

訪日外国人の数は前年度から24%増加をし、更なるビザ要件の緩和を含む様々な措置に取り組むことで、2020年までに2000万人を目指しています。

地方では大都市よりも高齢化が進んでいますが、新たに地方の特色を生かした医療・介護サービスの一体的経営を可能にします。全国各地で、豊かで元気な地方をつくるためにも、私は日本の市場を世界に開き海外からの投資で日本を変えていきます。女性が輝く社会づくりにも取り組んでいます。TPPにも全力で取り組んでいきます。

在外公館と JETRO が連携し、総力を挙げて日本への投資を考えている経営者を全面的に支援する体制も整えています。

この2年間日本に来ていない方、是非日本を訪問していただきたいと思います。我々が政権をとる日本と、その後の日本は大きく変わりました。是非日本を見ていただき、日本に投資していただきたいと思います。

Thank you very much.